

平成 30 年 9 月 12 日

株京都西川営業統括本部取締役部長	小山田修二 様
山甚物産(株)リビング本部部長	丸山 敦司 様
田村駒(株)第 2 事業部第 3 部課長	松田 巧 様 (欠席)
株大津コーポレーション商品部長代理	桑畑 康之 様
日本羽毛製品協同組合 専務理事	山本 正雄 様
大恵ウール(株)常務取締役	西岡 一則 様
西川産業(株)品質管理室シニアM (RFID メンバー)	根本 宏幸 様
東レインターナショナル(株)電子情報材料部主任	瀬尾 尚也 様
西川産業(株)システム企画部課長	山本 重次郎様 (欠席)
田村駒(株)第 2 事業部第 4 部部長	高松 秀明 様
株繊維情報システムセンター社長	金谷 範之 様
株ハヤト・インフォメーション FRID - TG	中野 啓史 様
JBA: (一社) 日本寝具寝装品協会専務理事	奥谷 孝良 事務局 池田 努

JBA 第 5 期 : 第 2 回 需要創出・啓発委員会 議事録

記

1. 開催日時 平成 30 年 9 月 5 日 (水) 13:30~15:30
2. 開催場所 (一社) 日本寝具寝装品協会 日本橋小舟町事務所内
東京都中央区日本橋小舟町 7-2 小舟町 243 ビル 7F ☎ 03-6661-0213
3. 議題(1) RFID タグ実証実験実施策について
 - (2) J∞QUALITY まくら、タオル商品認証と百選カタログ掲載について
 - (3) JBA 認定ラベル (まくら、ふとん、ウレタン敷、J-TAS) 運用案について
 - (4) その他

議題(1) RFID タグ実証実験実施策について

- ・ RFID タグのメリットについての説明 (奥谷)
 - ① 棚卸し等の作業の軽減が図れる。
 - ② 販売先の即時の情報把握により合理的な生産に活かすことができる。
 - ③ 寝具の耐用年数は長期であり、購入者への使用期間中の情報提供 (羽毛クリーニング、リフォーム等) に活かすことができる。
- ・ 「厚労省時間外労働等改善助成金事業」 概要説明 (金谷氏)
[アンケート]
時間外労働等の改善を目的としているため、アンケートの実施が必須。
[スケジュール]
推進委員会 (2 回/月程度の開催) を設置する。→厚労省への活動報告のため。
 - ・ メンバー: 金谷氏、瀬尾氏、中野氏、山本委員(西川産業)、JBA 担当者[実証実験]
(募集対象) 日羽協、JFMA を含む全ての関係企業から募集。
(対象品目) 羽毛ふとん・毛布 (1000 枚分)
- ・ 作業方法・管理方法の説明
タグ見本・ハンディスキャナーを用いて実演 (東レ・ハヤト)

情報の取得は、JBA専用サーバー（ハヤト管理）にログインする形式で行う。
（利用する企業のシステムとの共有が課題）

議題(2) J∞QUALITY まくら、タオル商品認証と百選カタログ掲載について

- ・ 現況報告（根本委員）
 - ・ 申請企業97社（目標100社）
 - ・ 半期単位の申請のため、申請しにくい状況にある。
 - ・ 企画販売認証企業の拡大を目指したが、微増に留まっている状況である。
- ・ 展示会への出店報告
 - ・ 「J∞Q100選」
11月5日～10日 中国・虹橋(ホンチャオ)で開催される展示会に出店予定。
国内の高島屋各店にて開催予定（横浜店4：2018年10月、JR名古屋店：2019年2月、難波店：2019年3～4月予定）

議題(3) JBA認定ラベル（まくら、ふとん、ウレタン敷、J-TAS）運用案について

〔J-TAS〕

（経緯説明）

2014年産地偽装報道から社会問題になったことから、経済産業省からの指導もあり、日羽協とJBAが連携して監査システム構築を進め、現在に至っている。

（説明会開催）

10月16日 東京会場（TKP新橋カンファレンスセンター）

10月17日 大阪会場（日本綿業倶楽部）

（案内状配布先）

JBA組合員、日羽協会員（日羽協から案内）、JAFM（JAFMから案内）
日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、日本通信販売協会、主婦連合会、等
*9月11日開催の「日中台三方羽毛会議」にて中国・台湾企業に説明

〔JBA認定ラベル〕

（概要説明）

まくら：品質表示を規定し認定するもの

掛ふとん・ウレタン敷：性能表記を規定し認定するもの

申請フローチャートについての説明

（説明会開催）

11月12日 大阪会場（大阪織物商健康保険組合）

11月14日 東京会場（TKP東京駅セントラルカンファレンスセンター）

*次回の開催については、調整の上事務局より改めて連絡させていただきます。
（今後はTV会議を活用し、四半期又は半期ごとに全体会議を開催する予定です。）

以上